＜渋沢栄一翁プロジェクト申請書提出用チェックシート＞

以下必要事項を記入し、本チェックシートを申請書に添付して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  |

【下記項目について提出前に確認を行い、右側のチェック欄に「レ」をチェックしてください】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 申請者チェック | 北区使用欄 |
| Ⅰ必要提出書類について |
| 提出書類 | ●東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金**交付申請書** |  |  |
| ●東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金**交付申請者概要書** |  |  |
| ●東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金**事業計画書** |  |  |
| ●東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金**収支予算書** |  |  |
| ●申請者ごとに必要となる書面（団体規約、会社概要等）。詳しくはホームページ又は手引きをご確認ください。 |  |  |
|  |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　－　以　上　- |  |  |
| 　提出資料の写し等は手元に残してあるか。 |
| Ⅱ 申請書等の記載事項について |
| 共通 | 郵便番号・住所・グループ名・代表者役職・代表者氏名があるか |  |  |
| 共通 | 補助対象経費から消費税を除いているか |  |  |
| 共通 | イラスト等の使用については許可を得ているか |  |  |
| 商品開発 | **事業計画書**の事業内容欄について、事業（商品開発）の実施方法、イメージ図等を別添資料等で具体的にわかりやすく記載されているか |  |  |
|  |  |  |  |
|  | －　以　上　－ |  |  |

第1号様式（第７条関係）

年　　月　　日

北　区　長　殿

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 住所又は所在地　　　　　 |  |
| 事業者名又は団体名 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |  |

標記の助成金に係る事業を下記のとおり行うので、東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付要綱第７条の規定により、助成金の交付を申請する。

記

１　事業の内容等

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 助成対象事業区分（いずれかに☑） | ☐ 渋沢翁顕彰事業☑ 渋沢翁関連商品等開発事業 |
| 助成金申請額 | 円　 |

２　添付資料等

(1)交付申請者概要書（第２号様式）

(2)事業計画書（第３号様式）

(3)収支予算書（第４号様式）

(4)申請者ごとに必要となる書面（詳細は「申請の手引き」をご確認ください。）

下記の内容を読み、承諾する場合は、下記の□にチェックを入れてください。

|  |
| --- |
| □ 下記の内容を確認し、承諾しました。 |
| 申請者は、区税及び北区に対する債務の支払等の滞納はありません。 また、必要があるときは申請者の課税状況について、北区が官公署に報告を求めることについて承諾します。 申請者は、暴力団及びその他の反社会的勢力ではなく、役員にも暴力団員及びその他の反社会的勢力の構成員はおりません。 また、必要があるときは、北区暴力団排除条例第8条に基づき暴力団でないことを北区が警視庁に対して確認を行うことについて承諾します。 |

第２号様式（第７条関係）

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付申請者概要書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者の名称 |  |
| 連絡先 | 書類送付先住所 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 備考 |  |
| 設立年月日 | 　 |
| 構成員数 | 人（うち役員　　人） |
| 事業主体の区分 | ☐ 区民団体　☐ 事業者　□事業者連携による団体　☐ 各種法人※いずれかに☑を付けてください |
| 設立の経緯 |  |
| 活動の目的 |  |
| 主な活動内容 |  |
| 助成金の状況 | 助成金を交付した団体 |  |
| 助成金の交付を受けた年度 |  |
| 助成金の名称 |  |

備考　「助成金の状況」欄は、過去５年以内に北区又はその他の団体から助成金を受けている場合、団体名、助成金の交付を受けた年度及び助成金の名称を記入してください。

第３号様式（第７条関係）

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 事業の目的 |  |
| 事業実施期間及び時間 | 　 |
| 　　※（　　時　　分～　　時　　分）※イベントなどを実施する場合で開催時間が記入できる場合は記入して下さい |
| 事業実施場所 |  |
| 事業内容 |  |
| 事業の実施体制 |  |
| 現在の進捗状況 |  |
| 期待される　　事業の効果 |  |

備考　「事業内容」欄には、事業の実施方法を具体的に記入してください。

第４号様式（第７条関係）

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業収支予算書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 申請者名 |  |
|  | 　〈収　入〉 |  |  |  |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
| 自己資金 |  |  |
| 事業に伴い一般参加者から徴収した額又は商品等の販売金額 |  |  |
| 渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金 |  |  |
| その他の資金 |  |  |
|  |  |
| 合　　　計　（Ａ） |  |  |
|  | 〈支　出〉 |  |  |  |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
| 助成対象経費の内訳 | 報償費 |  |  |
| 保険料 |  |  |
| 需用費 |  |  |
| 役務費 |  |  |
| 委託料 |  |  |
| 使用料及び賃借料 |  |  |
| 知的所有権に関する経費 |  |  |
| その他の経費 |  |  |
| 小　　　　　　　計　：　① |  |  |
| 助成対象外となる経費の内訳 |  |  |  |
|  | 　 |  |
|  | 　 |  |
| 小　　　　　　　計　：　② | 　 |  |
| 合　　　計　（Ｂ） ： ①＋② |  |  |

助成金額が申請額より少ない場合、事業を実施できますか。

できる・できない

最低限必要な助成金額　　　　　　　　円（「できる」と答えた場合のみ記載）

第１号様式（第７条関係）

年　　月　　日

北　区　長　殿

見　本

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 住所又は所在地　　　　　 | 〒114-8503　北区王子1-11-1  |
| 事業者名又は団体名 | 北区○○グループ |
| 代表者役職・氏名 | 代表　北区　太郎 |  |

標記の助成金に係る事業を下記のとおり行うので、東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付要綱第７条の規定により、助成金の交付を申請する。

記

１　事業の内容等

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | 「渋沢栄一翁」パッケージ商品の開発 |
| 助成対象事業区分（いずれかに☑） | ☐ 渋沢翁顕彰事業☑ 渋沢翁関連商品等開発事業 |
| 助成金申請額 | ３００，０００円　 |

２　添付資料等

(1)交付申請者概要書（第２号様式）

(2)事業計画書（第３号様式）

(3)収支予算書（第４号様式）

(4)申請者ごとに必要となる書面（詳細は「申請の手引き」をご確認ください。）

下記の内容を読み、承諾する場合は、下記の□にチェックを入れてください。

|  |
| --- |
| ☑ 下記の内容を確認し、承諾しました。 |
| 申請者は、区税及び北区に対する債務の支払等の滞納はありません。 また、必要があるときは申請者の課税状況について、北区が官公署に報告を求めることについて承諾します。 申請者は、暴力団及びその他の反社会的勢力ではなく、役員にも暴力団員及びその他の反社会的勢力の構成員はおりません。 また、必要があるときは、北区暴力団排除条例第8条に基づき暴力団でないことを北区が警視庁に対して確認を行うことについて承諾します。 |

２号様式（第７条関係）

見　本

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金交付申請者概要書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者の名称 | 北区○○グループ |
| 連絡先 | 書類送付先住所 | 〒114-8503北区王子1-11-1 |
| 担当者氏名 | 北区　花子 |
| 電話番号 | 03-5390-1235 |
| ＦＡＸ番号 | 03-5390-1141 |
| メールアドレス | ○○○○＠×××× |
| 備考 |  |
| 設立年月日 | 　令和元年　5月　1日 |
| 構成員数 | 　10人（うち役員　　4人） |
| 事業主体の区分 | ☐ 区民団体　☐ 事業者　☑事業者連携による団体　☐ 各種法人※いずれかに☑を付けてください |
| 設立の経緯 | 渋沢翁が紙幣の肖像に決まり、大河ドラマの主役となったことをきっかけに、王子・飛鳥山周辺の店主らが協力し、渋沢栄一翁の魅力を広めようと設立された。 |
| 活動の目的 | 渋沢栄一翁に関連した商品開発等を通じてお店のPRや、王子・飛鳥山周辺の街おこしをするものである。 |
| 主な活動内容 | 定期的に定例会を開催し、渋沢栄一翁を中心とした商品開発、地域活動等について意見を出し合い、店舗の交流と情報交換等を図る。 |
| 助成金の状況 | 助成金を交付した団体 |  |
| 助成金の交付を受けた年度 |  |
| 助成金の名称 |  |

備考　「助成金の状況」欄は、過去５年以内に北区又はその他の団体から助成金を受けている場合、団体名、助成金の交付を受けた年度及び助成金の名称を記入してください。

第３号様式（第７条関係）

見　本

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | 「渋沢栄一翁」パッケージ商品の開発 |
| 事業の目的 | 渋沢栄一翁に関連した商品開発を通じて事業者間で連携を図り、商品、渋沢翁、北区を区内外に一体的にPRすること。 |
| 事業実施期間及び時間 | 令和６年６月１日～令和７年２月２８日 |
| 　　※（　　時　　分～　　時　　分）※イベントなどを実施する場合で開催時間が記入できる場合は記入して下さい |
| 事業実施場所 | 主に、北区○○グループの事務所内。他、各店舗にて。 |
| 事業内容 | 「渋沢栄一翁」のデザインパッケージのお土産商品開発、個別包装と外箱の製作。詳細は別紙資料参照。 |
| 事業の実施体制 | 北区○○グループの○名にて実施 |
| 現在の進捗状況 | 定例会にてデザインや今後のスケジュールについて検討を進めている状況 |
| 期待される　　事業の効果 | 大河ドラマ、新紙幣の肖像をきっかけに、多くの人が北区と渋沢翁に注目する。「北区×渋沢」パッケージの商品がお土産として広く区内外の人達に購入され、SNS等でも話題性をもって取り上げられれば、北区のPRにつながるとともに、商品の売上アップにつながることが期待される。 |

備考　「事業内容」欄には、事業の実施方法を具体的に記入してください。

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業実施計画書　事業内容　別紙

見　本

**別添資料は任意様式です。**

開発される商品のイメージ図や完成予想図、実現方法等を具体的にわかりやすく記載してください。

１ 開発される商品はどのようなアイデア、工夫があるか。（箇条書きで具体的に）

・○○○○

・○○○○

２ 開発される商品はどのような材料を用いるか。（箇条書きで具体的に）

・○○○○

・○○○○

３ 開発される商品はどのような手順、方法で開発していくか。（箇条書きで具体的に）

・○○○○

・○○○○

４ 開発される商品はどのようなデザインを用いるか。（箇条書きで具体的に）

・○○○○

・○○○○

５ 開発される商品のイメージ図を記載してください。

・○○○○

**審査のPoint!**

イラストや写真等も含め,

具体的にご記入ください。

魅力的な商品開発をお待ちしております！

第４号様式（第７条関係）

見　本

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業収支予算書

同じ金額が入ります

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 申請者名 | 北区　太郎 |
|  | 　〈収　入〉 |  |  |  |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
| 自己資金 | 150,000円 | **助成金の算出****上限30万円（助成率2/3）です。**例：経費が450,000円の場合助成金：450,000円×2/3＝300,000円自己資金：450,000円-300,000円＝150,000円 |
| 事業に伴い一般参加者から徴収した額又は商品等の販売金額 | 　 |  |
| 渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金 | 300,000円 |  |
| その他の資金 | 　 |  |
| 　 |  |
| 合　　　計　（Ａ） | 450,000円 |  |
|  | 〈支　出〉 |  |  |  |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
| 助成対象経費の内訳 | 報償費 |  |  |
| 保険料 |  |  |
| 需用費 | 200,000円 | 材料費（包装、外箱） |
| 役務費 |  |  |
| 委託料 | 250,000円 | イラスト、ロゴのデザイン委託 |
| 使用料及び賃借料 |  |  |
| 知的所有権に関する経費 |  |  |
| その他の経費 |  |  |
| 小　　　　　　　計　：　① | 450,000円 |  |
| 助成対象外となる経費の内訳 |  | 　 |  |
|  | 　 |  |
|  | 　 |  |
| 小　　　　　　　計　：　② | 　0円 |  |
| 合　　　計　（Ｂ） ： ①＋② | 450,000円 |  |

助成金額が申請額より少ない場合、事業を実施できますか。

できる・できない

最低限必要な助成金額　　　　　　　　円（「できる」と答えた場合のみ記載）